

第2回セミナーのポイントと見どころ

本セミナーはオンラインでの参加が可能です。

会場にお越しいただけない方も、自宅やオフィスから、最新の講演や事例報告をライブでご覧いただけます。ぜひご活用ください！

セミナーには、トライポッドワークス株式会社 代表取締役兼CEO 佐々木賢一 氏をお迎えします。

セミナーの概要

いま、産業の主役が入れ替わろうとしています。スピードと柔軟性を武器にした地方のベンチャーや中堅企業が、かつてないチャンスを掴む時代がやってきました。

電動化・自動運転・コネクテッド化・サービス化が進み、自動車業界は100年に一度の大変革期を迎えています。その波は、建設、運送、保険、流通など、あらゆる産業へと広がりつつあります。この変化の中心にあるのが「データ」です。AIやクラウド、IoTを駆使し、データを“価値”に変える仕組みづくりこそが、これからの競争力の源になります。

車両や設備のセンサーが稼働データを収集し、AIが解析することで、安全性・効率・環境対応を向上。IoTプラットフォームでは、データの収集から分析・サービス開発までを一貫支援し、新たなビジネスを生み出しています。

いまや勝敗を分けるのは、“モノをつくる力”ではなく、“データを活かす力”。そして、その力を最も発揮できるのが、しがらみに縛られない地方のベンチャーや中堅企業です。

データを武器にすれば、地方からでもグローバル市場に挑戦できる——。

本講演では、「データを価値に変える仕組み」と「異業種連携が生み出す新たな市場機会」について、最新の事例を交えながらご紹介します。地方（ローカル）からでも、大手（グローバル）を相手に戦える時代の可能性を、ぜひ体感してください。

令和6年度盛岡市における実証実験 事業報告 ～地元企業4社が抱んだAI・IoTの具体的な成果～

セミナーの後、昨年度採択された実証実験事業の報告会を行います。

報告① 株式会社アービヴェック

「非接触型バイタルセンサークラウド運用システムの実証実験」

非接触×AIが変える医療の常識。ミリ波レーダーで触れずに呼吸・心拍を高精度に検知。AIが異常を即時解析し、早期発見と負担軽減を実現。誰もが安心して暮らせる次世代ヘルスケアへ。

報告② 株式会社AtoZテクノロジー

「AIによるエネルギー消費量最適化支援システムの研究開発事業」

電力コスト高騰と環境負荷への対応に挑む。IoTセンサーとAIで電力使用をリアルタイムに可視化し、データ分析に基づく最適な省エネ施策を提案。持続可能なエネルギー管理を実現。

報告③ 株式会社Badass

「Bluetooth機器による市街混雑状況可視化事業」

市内に設置したBluetoothセンサーで匿名化された人流データを収集・解析。混雑状況をリアルタイムに可視化し、効率的な人流管理と快適なまちづくりを支援。

報告④ 東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社

「ITエンジニア創出事業」

地域のIT人材不足に挑む。高校生向けの出前授業で通信・IoT技術を体験的に学ぶ機会を提供。若い世代のITへの関心を高め、地域から次世代のデジタル人材を育成。